**戸越小学校　副校長　川田　重久さん**

**「品川かぶとともに」**

戸越小学校の教育活動には様々な体験活動や校外学習があります。文化的なもの、体育・運動系のもの、制作・体験的なものなど、分野は多岐にわたります。そのうちのひとつに2年生の「品川かぶ」の栽培活動がありますのでご紹介しましょう。

　秋が深まり風が冷たくなるころ、学級園を耕して2年生の子ども達が種をまきます。用務主事さんやボランティアの皆さんの力をお借りして、土の温度を保つマルチ張りや、ビニールのトンネル掛けをしてもらいます。発芽して5cmくらいになったら、元気に育つ芽を残し、間引きをします。このときに追肥もします。あとは天候にあわせてビニールトンネルを開けたり閉じたりしながら、水やりをして2年生の子ども達が世話を続けます。

　2月になるといよいよ収穫です。今年も見事な品川かぶを収穫することができました。作物を育てる苦労と収穫の喜びを実感し、品川の伝統野菜について学ぶ活動となりました。最後に2年生の家庭からの感想です。

○品川かぶ立派に育ちましたね。少しずつお味噌汁に入れて食べました。

○品川かぶが立派でした。スープに入れておいしくいただきました。

○学校で育てた品川かぶを食べました。とてもおいしかったです。

品川かぶとともに育つ2年生の活動でした。

※品川かぶ…江戸時代に品川宿周辺で栽培されていた長カブの一種。長さ20㎝ほど。

 次回は、豊町一丁目町会にバトンタッチ

**『ちょっとした困り事ご相談ください』**

支え愛・ほっとステーションでは、主に高齢者の方を対象とし、日常生活のちょっとしたお困り事を地域支援員（ボランティア）の方が30分200円でお手伝いをする「ほっとサービス」を行っています。

「足が悪くて買い物に行くことが難しい」、「暖かくなってきたら一緒にお散歩してほしい」、「高いところの電球交換ができない」など暮らしの中でのちょっとしたお困り事はありませんか？そのようなときは、支え愛・ほっとステーションへご相談ください。

お電話をいただければ支え愛・ほっとステーションの職員がご自宅に伺い、お話を聞かせていただきます。ボランティアでの対応が難しいと思われた場合でも、ほかのご紹介先などをお探しし、一緒に考えさせていただきます。

ご相談は無料です。こんなことでも頼めるかと迷われた時も、まずは支え愛・ほっとステーションへ！お気軽にご相談ください。